平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年１月30日

上場会社名　　ネットワンシステムズ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　7518　　ＵＲＬ　http://www.netone.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役　社長執行役員　　（氏名）吉野　孝行
問合せ先責任者　（役職名）財務経理部長　　（氏名）青山　純一　　ＴＥＬ　03-5462-0803
四半期報告書提出予定日　　平成25年２月８日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　有

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	108,705	△3.0	5,851	△44.6	5,981	△44.3	3,649	△38.6
24年３月期第３四半期	112,065	26.0	10,561	303.3	10,739	307.0	5,944	397.2

（注）包括利益　25年３月期第３四半期　3,894百万円（△33.6%）　24年３月期第３四半期　5,863百万円（730.4%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第３四半期	41.10	41.10
24年３月期第３四半期	65.97	－

当社は、平成24年４月１日付で普通株式１株につき200株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して１株当たり四半期純利益を算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年３月期第３四半期	90,832	60,878	66.8	693.82
24年３月期	100,002	63,508	63.4	703.25

（参考）自己資本　25年３月期第３四半期　60,682百万円　24年３月期　63,368百万円

当社は、平成24年４月１日付で普通株式１株につき200株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して１株当たり純資産を算定しております。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	1,600.00	－	4,600.00	6,200.00
25年３月期	－	17.00	－		
25年３月期（予想）				17.00	34.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

当社は、平成24年４月１日付で普通株式１株につき200株の株式分割を行っております。

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,497	1.8	11,295	△25.8	11,403	△26.3	6,891	△19.1	77.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無
②　①以外の会計方針の変更　：　無
③　会計上の見積りの変更　：　有
④　修正再表示　：　無

（注）詳細は、添付資料P.４「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	89,000,000株	24年３月期	110,380,000株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	1,538,400株	24年３月期	20,271,000株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	88,796,808株	24年３月期３Ｑ	90,109,000株

当社は、平成24年４月１日付で普通株式１株につき200株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.３「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（株式分割について）

当社は、平成24年４月１日付で普通株式１株につき200株の株式分割を行っております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 8
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（５）セグメント情報等 …… 10
（６）その他注記情報 …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

① 市場別の受注高・売上高・受注残高

民間企業（ＥＰ）市場では、グローバル化に伴う再編が続く中、製造業を中心に投資抑制が見られ前年同四半期を下回りました。通信事業者・インターネットサービスプロバイダー（ＳＰ）市場では、通信事業者向けネットワーク構築案件が機器等のトラブルに対処していることもあり前年同四半期を下回りました。地域・公共（ＡＰ）市場では、全体的に引き続き順調に推移しました。パートナー事業（ネットワンパートナーズ株式会社－ＮＯＰ）では、当第３四半期連結会計期間に入りエンドユーザの投資抑制などの影響を受けましたが前年並みを確保しました。

当第３四半期連結累計期間における受注高は、1,177億82百万円（通期累計 修正予想進捗率72.5%）となりました。内訳としては、ＥＰ市場で203億99百万円（通期累計 修正予想進捗率65.7%）、ＳＰ市場で540億87百万円（通期累計 修正予想進捗率72.1%）、ＡＰ市場で320億47百万円（通期累計 修正予想進捗率83.0%）、パートナー事業で106億９百万円（通期累計 修正予想進捗率62.4%）、その他で６億37百万円となりました。

売上高は、1,087億５百万円（通期累計 修正予想進捗率67.7%）となりました。内訳としては、ＥＰ市場で207億20百万円（通期累計 修正予想進捗率64.7%）、ＳＰ市場で560億54百万円（通期累計 修正予想進捗率74.9%）、ＡＰ市場で206億91百万円（通期累計 修正予想進捗率56.9%）、パートナー事業で106億17百万円（通期累計 修正予想進捗率64.8%）、その他で６億21百万円となりました。

受注残高は、606億79百万円となりました。内訳としては、ＥＰ市場で135億23百万円、ＳＰ市場で173億94百万円、ＡＰ市場で247億２百万円、パートナー事業で49億83百万円、その他で74百万円となりました。

② 商品群別の受注高・売上高・受注残高

当第３四半期連結累計期間における受注高は、ネットワーク商品群が648億58百万円（通期累計 修正予想進捗率73.6%）、プラットフォーム商品群では166億15百万円（通期累計 修正予想進捗率72.6%）、サービス商品群は363億９百万円（通期累計 修正予想進捗率70.5%）となりました。

売上高は、ネットワーク商品群が618億28百万円（通期累計 修正予想進捗率68.6%）、プラットフォーム商品群が128億７百万円（通期累計 修正予想進捗率64.8%）、サービス商品群は340億69百万円（通期累計 修正予想進捗率67.3%）となりました。

受注残高は、ネットワーク商品群が177億62百万円、プラットフォーム商品群が81億42百万円、サービス商品群は347億75百万円となりました。

③ 損益の状況

売上高は前年同四半期比で3.0%の減少に留まりましたが、売上総利益は比較的利益率の高い一部製品の売上高減少に加え、外注費の削減施策が遅れた結果、263億74百万円（通期累計 修正予想進捗率67.3%）に留まりました。営業利益は58億51百万円（通期累計 修正予想進捗率51.8%）、経常利益は59億81百万円（通期累計 修正予想進捗率52.4%）、四半期純利益は36億49百万円（通期累計 修正予想進捗率53.0%）に留まりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第３四半期連結会計期間末の資産合計は908億32百万円となり、前連結会計年度末に比べて91億69百万円の減少（9.2％減）となりました。

個別に見ますと、流動資産は816億67百万円となり、前連結会計年度末に比べて88億99百万円の減少（9.8％減）となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が70億14百万円減少したことによるものです。また、固定資産は91億65百万円となり、前連結会計年度末に比べて２億70百万円の減少（2.9％減）となりました。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末の負債合計は299億54百万円となり、前連結会計年度末に比べて65億40百万円の減少（17.9％減）となりました。これは主に、未払法人税等が55億44百万円、賞与引当金が10億77百万円それぞれ減少し、一方で、前受金が17億74百万円増加したことによるものです。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末の純資産合計は608億78百万円となり、前連結会計年度末に比べて26億29百万円の減少（4.1％減）となりました。これは主に、四半期純利益を36億49百万円計上し、一方で、配当金35億59百万円の支払い及び自己株式を29億99百万円取得したことによるものです。

なお、自己株式の消却を行ったことにより、利益剰余金が173億36百万円減少しております。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年10月25日に公表しました平成25年３月期通期の予想数値から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更）

当社は、平成24年８月24日開催の取締役会において、本社機能の一部を移転することを決議しました。これにより、移転に伴い利用不能となる固定資産について耐用年数を短縮し、将来にわたり変更しております。

また、当該物件の不動産賃借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、支出発生までの見込期間を短縮し、将来にわたり変更しております。

この変更により、従来の方法に比べて、当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ155百万円減少しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,233	16,434
受取手形及び売掛金	35,762	28,748
有価証券	16,998	10,999
商品	6,303	7,235
未着商品	537	383
未成工事支出金	4,742	8,284
貯蔵品	98	53
繰延税金資産	1,782	315
その他	5,128	9,219
貸倒引当金	△19	△6
流動資産合計	90,567	81,667
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	3,811	3,853
その他	787	807
有形固定資産合計	4,599	4,660
無形固定資産		
のれん	506	353
その他	911	875
無形固定資産合計	1,417	1,229
投資その他の資産		
投資有価証券	450	285
繰延税金資産	1,576	1,484
その他	1,408	1,521
貸倒引当金	△16	△15
投資その他の資産合計	3,419	3,275
固定資産合計	9,435	9,165
資産合計	100,002	90,832

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,972	15,258
リース債務	821	845
未払金	1,353	1,105
未払法人税等	5,681	136
前受金	7,512	9,287
資産除去債務	―	267
賞与引当金	2,155	1,077
役員賞与引当金	179	―
その他	2,591	1,014
流動負債合計	35,267	28,995
固定負債		
リース債務	996	857
資産除去債務	221	76
その他	8	25
固定負債合計	1,226	959
負債合計	36,494	29,954
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,279	12,279
資本剰余金	19,453	19,453
利益剰余金	47,487	30,241
自己株式	△15,854	△1,518
株主資本合計	63,366	60,456
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17	△14
繰延ヘッジ損益	20	240
その他の包括利益累計額合計	2	226
新株予約権	―	35
少数株主持分	139	161
純資産合計	63,508	60,878
負債純資産合計	100,002	90,832

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	112,065	108,705
売上原価	81,671	82,330
売上総利益	30,394	26,374
販売費及び一般管理費	19,833	20,523
営業利益	10,561	5,851
営業外収益		
受取利息	19	26
受取配当金	－	9
持分法による投資利益	101	2
為替差益	33	4
販売報奨金	22	57
団体保険配当金	14	60
その他	49	10
営業外収益合計	240	172
営業外費用		
支払利息	34	35
出資金運用損	2	1
自己株式取得費用	－	13
貸倒引当金繰入額	25	△12
その他	0	4
営業外費用合計	62	42
経常利益	10,739	5,981
特別利益		
負ののれん発生益	－	89
関係会社株式売却益	－	15
特別利益合計	－	105
特別損失		
固定資産除却損	90	51
投資有価証券評価損	0	－
関係会社株式売却損	1	－
その他	2	4
特別損失合計	95	56
税金等調整前四半期純利益	10,644	6,030
法人税、住民税及び事業税	4,041	912
法人税等調整額	632	1,445
法人税等合計	4,674	2,358
少数株主損益調整前四半期純利益	5,969	3,671
少数株主利益	25	21
四半期純利益	5,944	3,649

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	5,969	3,671
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	2
繰延ヘッジ損益	△100	220
その他の包括利益合計	△106	223
四半期包括利益	5,863	3,894
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,838	3,872
少数株主に係る四半期包括利益	25	21

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

（自己株式の取得）

当社は、平成24年７月26日開催の取締役会決議に基づき、平成24年７月27日から平成24年８月24日までの期間において、自己株式2,647,400株の取得を行っております。これにより、自己株式が2,999百万円増加しました。

（自己株式の消却）

① 当社は、平成24年４月26日開催の取締役会決議に基づき、平成24年４月27日付で自己株式18,380,000株の消却を行っております。これにより、利益剰余金が14,375百万円減少しました。

② 当社は、平成24年９月21日開催の取締役会決議に基づき、平成24年９月28日付で自己株式3,000,000株の消却を行っております。これにより、利益剰余金が2,960百万円減少しました。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額
	ＥＰ事業	ＳＰ事業	ＡＰ事業	パートナー事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	21,652	66,027	14,317	9,742	111,739	326	112,065	－	112,065
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	25	2	－	27	441	469	△469	－
計	21,652	66,052	14,319	9,742	111,767	767	112,535	△469	112,065
セグメント利益又は損失（△）	△188	12,609	△1,870	502	11,052	130	11,183	△622	10,561

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。

２．セグメント利益（営業利益）の調整額△622百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△622百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額
	ＥＰ事業	ＳＰ事業	ＡＰ事業	パートナー事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	20,720	56,054	20,691	10,617	108,084	621	108,705	－	108,705
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	19	2	0	22	808	831	△831	－
計	20,720	56,074	20,693	10,617	108,107	1,429	109,536	△831	108,705
セグメント利益又は損失（△）	△570	7,751	△1,252	589	6,517	81	6,598	△747	5,851

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。

２．セグメント利益（営業利益）の調整額△747百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△747百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．報告セグメントの変更などに関する事項

第１四半期連結会計期間より、セグメント損益を実態に即し、より正確に把握するため、調整額に含めていた全社費用の一部及びたな卸資産の調整額を各セグメントへ配賦する方法に変更しました。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第３四半期連結累計期間のセグメント利益が、「ＥＰ事業」で2,971百万円、「ＳＰ事業」で3,095百万円、「ＡＰ事業」で2,300百万円、「パートナー事業」で523百万円、それぞれ減少しております。

なお、前第３四半期連結累計期間に係る報告セグメントごとの利益又は損失の金額に関する情報は、変更後の配賦方法に基づき作成したものを開示しております。

（６）その他注記情報

（四半期連結貸借対照表関係）

有価証券の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
コマーシャル・ペーパー	7,998百万円	5,999百万円
譲渡性預金	9,000	5,000
計	16,998	10,999

（四半期連結損益計算書関係）

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
給与手当	6,973百万円	7,282百万円
賞与引当金繰入額	1,458	867
賃借料	1,638	1,697
減価償却費	810	970
のれん償却額	157	152